

「ワールドハーモニーラン2009」にご参加の皆様、並びに関係者の皆様に心から敬意を表します。

ランニングを通して一人一人の力がいかに大切であることを示し、一人でも多くの方々に、「人類はひとつである」という純粋な一体感と喜びを実感し、真の世界調和を願う皆様の思いが20年以上も世界各国で実施されていることは本当に意義のあることと思います。

21世紀も9年目を迎えましたが、世界各地では未だにテロや戦闘行為などが繰り返されています。また、サイクロンや地震といった自然災害による大きな被害も出ています。最近では、新型インフルエンザの世界的流行といった健康面への不安もあります。

こうした状況を克服し、調和のとれた世の中にしていくには、皆様の考えているように、一人一人が心の底から「私達は地球という大きな家族の一員であり、人類は一つである。」と感じなければならないと思います。

そして、皆様が、訪れた地域の参加者や子どもたちと交流することによって、一人一人の心の中の憎しみや疑いの気持ちを少しでも取り去ることができたのなら、皆様にとっても大きな自信と励みになると思います。

鎌倉市では、昭和33年に平和都市宣言を行い、非核宣言自治体協議会へも加入し従来から政府などへの要請を行ってまいりました。

また、毎年、公募した市民の方々とともに講演会、映画会、コンサート、パネル展示などの平和推進事業を実施しており、日頃から生活の中で平和について考える機会や題材をいろいろなかたちで提供しております。

この度のプログラムは鎌倉市の子ども達が大勢参加する予定だと伺っており、本市の平和推進や国際交流に寄与することを願っております。

最後になりましたが、このワールドハーモニーランの益々のご発展と、皆様のご無事を心からお祈り申し上げます。

平成21年6月2日

鎌倉市長 石渡 徳一

